



# つなぐ手 気仙

学校教育目標  
 かしこく (本気)  
 やさしく (優気)  
 たくましく (元気)

## 気仙小の伝統を引き継ぐ

3学期は、今年度のまとめの時期であると共に次の年度の準備の時期です。気仙小学校でも、6年生から5年生以下の学年への引き継ぎが着々と進められています。

### 児童総会

1月31日(水)今年1年の児童会活動の総括です。今年度の児童会スローガンは『オールイン・気仙～みんなが笑顔でいられる学校』でした。そういう学校にするために、「気仙しぐさ強化月間」の取



り組みをしたり、全校ゲームなどみんなが楽しめる企画を実施してみたり、とても頑張った児童会でした。

委員会活動と共にしっかり総括して、次に引き継ぐことができました。



### 児童会演説会



### 新しい児童会役員

児童会長	K H	5年
副会長	K S	5年
副会長	Y S	4年
執行委員	F G	5年
執行委員	K A	3年

2月2日(金)新しい児童会執行部員に名乗りを上げた5名による演説会が行われました。みんな、気仙小学校をどういう学校にしていきたいか、熱い思いを語りました。「楽しい学校」「笑顔あふれる学校」「キラキラきれいな学校」今まで以上にそんな学校にしていきたいですね。6年生からは、激励の声がかけられました。



2月6日(火)には任命式も行われました。さあ、新しい児童会の船出です。

# 気仙町けんか七夕太鼓引き継ぎ式

2月9日（金）気仙町けんか七夕太鼓の引き継ぎ式を行いました。長部大漁唄い込み乗付け唄と共に、気仙小学校が最も大切にしている伝統芸能です。



引き継ぎ式は、6年生の皆さんの最後の太鼓の発表であり、叩き納め、吹き納めです。思いのこもった力強い演奏が披露されました。バトンを渡された4・5年生は、6年生の思いを引き継いで頑張って演奏しました。



駆けつけてくださった指導者の菅野剛様はじめ、40名近くの保護者の方々、地域の方々からは、万雷の拍手をいただきました。こうして伝統は引き継いでいけます。

## 能登の方々に思いを寄せて ～募金を渡しました～

冬休み明け、児童会執行部の呼びかけで集めた能登半島地震被災地への募金を、石川県の被災学校の復興に役立てて欲しいと、岩手県学校生協を通じて、被災地へ送ることとしました。



2月13日（火）に、全校集会でその引き渡しを行いました。

吉田児童会長から、岩手県学校生協支所理事の紀室様へ託しました。

私たちは、東日本大震災で被災した際、多くの方々の支援に助けられました。支援してくれた方々に直接御礼は



できないけれど、こうして次の被災地を支援することでその恩を返していきたいと思っています。「恩返し」

ではなく、「恩送り」です。一日でも早い復興を願っています。

## 第3回学校運営協議会を 開催しました

2月6日（火）今年度最後の学校運営協議会を開きました。両コミセン会長はじめ、参加された委員の皆様は、授業を参観したり、学校評価の様子を確認したりなどして、これからの気仙小学校について意見交換をしました。

地域と密着した学校として、これからも登下校の見守り活動や地域の方々による気小の子どもたちへのお話などをどんどん進めていこうとの話になりました。

協議会後は、民生児童員さんとの懇談会も開催しました。

地域とのつながりをこれからも大切にして、より良い気仙小学校づくりに励んでいきます。委員の皆さん、ありがとう



ございました。これからもよろしくお願ひいたします。